

若者補完計画 ～ミヤザキ作戦～ 第一次最終発表

二十歳の青春

リーダー：前田将貴

タイムキーパー：黒井純之介

隅倉美咲

TA：松下聖章

宗像大樹

目次

1. 宮崎県の現状
2. 現状を打破する方法
3. もたらされる効果
4. SDGsの関連性

1. 宮崎県の現状

宮崎県の高校生

→高校卒業後、県内に大学や企業が少ない

少子高齢化

→県外に就職や進学してしまい、若者が宮崎に残らなくなる

高専生の人たちも県外に**進学・就職**



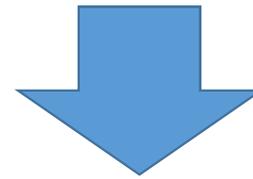
そのため、宮崎県に高齢者が増える

2.現状を打破する方法



今、若者と切っても切れない関係のアニメを利用して宮崎をPRをする。

- ・アニメのキャラとコラボしたCM
- ・声優育成学校やアニメ制作会社の設立



結果として聖地巡礼などで、若者が来るようになる。

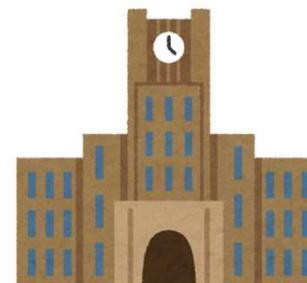


2.現状を打破する方法

- ・ 少子高齢化対策や女性の移入を増やすための街コンの活性化



- ・ 宮崎県内で質の良い教育を受けれる大学の設立



- ・ 高い技術力を持った会社の起業



3. もたらされる効果

人が増えると…

住居や職場、女性が子育てしやすい環境が必要になる



・今、増えている空き家を利用する

→住居や託児所に
→遊園地やアスレチックなどの遊ぶ場所に



・設備を整える

機械の導入
→家事と仕事の両立を可能に

3. もたらされる効果

- 若者の働く場が増える

機械：ドローンや農機具等

電気：機器や建物の電気関係

物質：農薬やシックハウスの研究・改善

建築：建材の生産・林業の活性化

⇒ これらの企業（本社・支社）が宮崎に増える



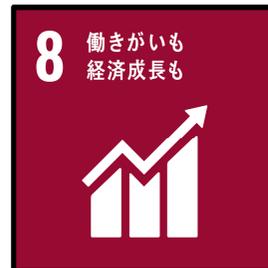
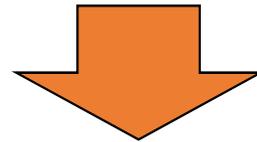
- 食料自給率の向上
- 人口の増加につながる



4. SDGsとの関連性



- ・若者が活躍する社会
- ・働く場所がある
→ 漁業・林業・工業・農業が盛んに行われる
- ・子育てしやすい
- ・自給自足の生活ができる



ご清聴ありがとうございました。